

大事にしています3つの「あ」 あいさつ あんしん あんぜん



うえがはら

第2号

西宮市立上ヶ原小学校

令和3年(2021年)4月30日

感染リスクを下げる努力を！

新緑が美しい季節となりました。しかし、連休前の25日に緊急事態宣言が兵庫県に出され、今はコロナの感染拡大を防がなければならない状況になっています。新規感染者が増加し、医療体制も逼迫をしている状況で、私たちはコロナから身を守る行動をしていかなければなりません。毎日、窮屈な生活を強いられる中ですが、校庭でたくさんの児童が元気いっぱい遊んでいます。子供たちの緊張が徐々にほぐれ、新しい学級に馴染んできたことが学校生活の様々な場面から伺えます。参観授業でそんな子供たちの姿を見てもらいたかったのですが、感染防止のために急遽ではありましたが見送る判断をしました。状況が落ち着いたら、改めてご案内いたします。



連休明けからは地域訪問を行います。このような状況なので、インターホン越しにご挨拶をさせていただく程度とします。ご都合が悪かったり、先生と会うのを今は控えたいという方は無理をせず、出てきていただかなくてもかまいません。もしも、担任に伝えたいことがある方は申し出てください。

明日からは連休になりますが、不要不急の外出を避けて感染リスクを下げるようお願いいたします。連休後の5月6日からの学校生活に備えてほしいと思います。学校では、3密を防ぎながら、手洗いの徹底、1日1回の消毒をしていきます。子供がマスクを取る給食時はこれまでどおり前向き・話をせずに食べるようにしていきます。授業中の話し合いの時間を短くしたり、タブレットを活用したりしながらできることを進めていきます。

校長 佐伯 孝司

本年度の職員紹介(4月8日以降に着任)

【通級指導員】

子供たちの生活面や学習面の補助をします。時には、個別に対応することもできます。

【学びの指導員】

教室での子供たちの学習の補助をします。

【SSW(スクールソーシャルワーカー)】

保護者・先生の子育ての相談に乗ったり、関係機関につないだりします。依頼があれば本校に来てくれます。

新学習システム(高学年の兵庫型教科担任制、英語専科、3年生35人学級)

★「新学習システム」とは、学習における児童のつまずきへの素早い対応など、個に応じたきめ細かな指導の一層の充実を図るために、多くの教師が学習活動に関わるという指導体制です。本校では、①5・6年生の学級を半分に分けて、少人数での算数指導を行います。②また、英語専科教員による外国語活動を行います。③さらに、5・6年生は教科担任制を取り入れ、担任以外の学年の先生に授業を教えてもらうことにより中学校への円滑な接続も期待できます。④35人学級を順次導入することになっていますが、兵庫県では先行して3・4年生で導入しており、今年は3年生で35人学級を行っています。

これにより、一人ひとりの学習状況に応じた指導をはじめ、児童の心の安定を図り多面的な理解に基づく指導ができる等、児童の個性や能力の伸長を図ることができるとしています。